

**2017-2018 CSPC (The Center for the Study of the Presidency and Congress)
International Fellows Program 学生募集要項**

1. 主旨

米国の CSPC (The Center for the Study of the Presidency and Congress)が主催する「2017-2018 International Fellows Program」への日本人学生の応募者を募集致します。このプログラムは、米国を中心とした、各国のトップクラスの大学に所属する学生たちが、年2回ワシントン D.C.に集まり、米国の政策等について議論を行い、研究課題に沿った論文を作成するものです。若者の公共奉仕、リーダーシップ育成を目的とし、米国の他、日本、ブラジル、カナダ、ハンガリー、メキシコ、スペイン、英国等から毎年約 70 名が参加しています。

2017 年度は、トヨタ自動車株式会社様、全日本空輸株式会社様のご支援により3名の日本人を派遣致します。各連携大学を通じて学生募集を行い、大学ごとに候補者 1 名を選出した後、日米研究インスティテュート(USJI)が最終選考を行い、派遣者を決定します。

派遣者は例年 10 月頃に実施される秋学期リーダーシップ会議に参加し、ホワイトハウスや議会のスタッフらと意見交換を行う等、政治の現場を体験します。また、自ら関心のある政治・政策に関わる課題について研究を行った上で、論文を提出し、翌年 3~4 月頃に実施される春学期リーダーシップ会議で発表することが求められます。また、日本で開催される報告会等にも参加することが義務付けられています。

応募資格・応募条件・応募方法等詳細は以下を確認してください。

2. 概要

(1)募集人数： 3名(各大学から候補者1名を選出した後 USJI が最終選考を行い、派遣者 3 名を決定する)

(2)スケジュール：

＜秋学期リーダーシップ会議＞(場所：米国 ワシントン D.C.)

期間：2017 年 10 月 23 日～28 日の 6 日間を予定

内容：議会、政府訪問、メンターアサイン、ディスカッション研究テーマ決定等

＜春学期リーダーシップ会議＞(場所：米国 ワシントン D.C.)

期間：例年 6 日間程度 (例年 3~4 月頃に実施)

内容：研究成果発表 等

上記以外にも、以下の通り USJI が日本で開催する報告会等があります。

＜トヨタ自動車株式会社工場見学会＞(場所：愛知県豊田市)

日時：未定 9 月頃(日帰り)

内容：スポンサー企業であるトヨタ自動車株式会社の工場見学

＜本年度参加者による研究計画発表会・懇親会＞(場所：東京)

日時：未定 9~10 月頃 (派遣決定後～秋学期リーダーシップ会議までに実施予定)

内容：今年度参加に当たっての抱負発表、関係者懇親会

＜プログラム中間報告会＞(場所：東京)

日時：未定(秋学期リーダーシップ会議後～春学期リーダーシップ会議までに実施予定)

内容：秋学期リーダーシップ会議参加を受けての報告会

<プログラム最終報告会・懇親会> (場所: 東京)

日時: 未定 (最終論文提出後～翌年度参加者の秋学期リーダーシップ会議までに実施予定)

内容: 最終論文提出を受けての報告会、関係者懇親会

(3)費用:

* 渡航費(国際航空券)、現地滞在費、ホテルでの食費、DC 内での会議にかかわる交通費は CSPC が負担。

* 国内移動旅費、現地での医療費、海外旅行保険費用は自己負担。

但し、京都大学、同志社大学、立命館大学、九州大学の学生については、新幹線自由席往復運賃(京都駅・博多駅⇄東京駅間)または、事前早期購入割引等を適用した往復航空賃(伊丹・博多⇄成田空港間)は USJI が負担。

詳細は選考決定後に配布される「International Welcome Packet」を参照のこと。

* 東京で実施の報告会・懇親会に京都大学、同志社大学、立命館大学、九州大学の学生が出席する際、また名古屋の工場見学に参加する際は、「CSPC プログラム報告会参加旅費に関する要領」に基づき、規定の旅費支援を受けることができる。

3. 応募資格(以下のすべてを満たしていること)

(1)正規生として大学に在籍する学部・大学院学生。留学中の学生も対象とする。

* 例年米国側フェロー学生は、参加時に学部4年生が多い。日本側フェローとしては、基本的には学部・大学院の全学年を対象とするが、学部4年生・修士2年生等の最終学年で応募する場合、春学期リーダーシップ会議期間(例年3月～4月)の都合上、翌年度の進路として大学院進学・博士後期課程進学を予定している者が望ましい。

* 全ての学科・専攻からの応募が可能。

過去のフェローの専攻、副専攻は、「政治」、「歴史」、「国際関係」、「ビジネス」、「哲学」、「経済」、「公衆衛生」、「ジャーナリズム」等。

(2)スケジュール記載のイベント(翌年度に実施するプログラム最終報告会・懇親会を除く)実施時に大学に在籍していること。

(3)日本国籍を保有していること。

4. 応募条件・注意事項

(1)成績優秀であること(GPA3.5以上、平均してA-の成績が必要)。

(2)英語で議論する能力、ライティング能力について、米国学生と遜色ない能力を有していること。また、米国政治、国際関係への強い興味を持っているとともに、ディスカッションの場で自身の専門分野のみならず、文化、歴史、時事問題などを含めて幅広く日本について議論でき、貢献できること。グループ、チームワーク学習に積極的に参加できること。

(3)米国大統領制(U.S. Presidency)・米国議会等に直接関連するテーマでオリジナルの研究を行うこと。10-15枚の最終論文を期日までに作成すること。その他、CSPCの要請に応じて Proposal や Blog Post の作成等に応じること。なお、最終論文については、USJIのWebサイトに掲載するので了承のこと。

(4)スケジュールに記載のあるイベント(2. 概要(2)スケジュール参照)の全てに参加できること。

※授業や学事を理由とした欠席・遅刻は認められない。特に春学期リーダーシップ会議については、大学の卒業式と日程が重複する3月や新年度の4月に日程が組まれる可能性があるが、大学や個人の都合を理由とした欠席や遅れての参加は認められないので注意すること。

(5)選考プロセスであるTV会議による面接(7/26 予定 時間は応相談)に参加できること。

- (6)各所属大学の規定に基づき、米国でのリーダーシップ会議参加期間中の不慮の事故や疾病をカバーする海外旅行保険に加入すること。
- (7)派遣が決定した後でも、スケジュールに記載のイベントへ参加しないなど不適格な行動が見られる場合、以降のプログラムへの参加を認めない場合があるので注意すること。

5. 応募方法

- (1)提出書類: ①2017-2018 CSPC 申込書(提出様式1/MS-WORD)
②Application for International Students (提出様式2/MS-WORD)
③英文履歴書(CV)(書式自由)
④最新の成績通知書(Loyola からダウンロード)
⑤TOEFL 等の英語能力を証明する資格試験証明書がある場合はそのコピー
【注意】*①②③は書類及びファイルデータ両方の提出が必須
- (2)提出先: グローバル教育センター(2号館1階)
①②③のファイルデータ提出先 overseas@cl.sophia.ac.jp
- (3)提出締切日時: 7月4日(火)

6. 選考方法

【学内選考】

- (1) 選考方法: 書類選考および面接
- (2) スケジュール: 7月4日(火) 17時 学内応募締切
7月5日(水)~7日(金) 面接(予定)
7月10日(月) 学内選考結果通知

【USJIの選考】

各大学から1名の候補者が選出されたのち、書類選考とTV会議による面接を実施し、日米研究インスティテュート(USJI)で最終選考を行います。最終選考結果は、USJI 日本オフィスより各連携大学事務局を通じて学生本人へご連絡します。

7. 個人情報の取り扱い

提出書類に記載された情報は、全て各大学事務局を通じて、USJIおよびCSPCに提供されますので、予めご了承ください。なお、いただいた情報は、厳重に管理の上、USJIの運営活動目的以外には使用致しません。

【問い合わせ先】グローバル教育センター(2号館1階)

電話 03-3238-3521 メール overseas@cl.sophia.ac.jp

*日米研究インスティテュート(USJI)とは、2009年4月、ワシントンD.C.に設立した米国NPO団体で、主な活動内容は、政策提言型の研究を行い、ワークショップやセミナーで情報発信をするとともに、幅広いネットワーク形成に努めています。将来の日米関係を担う次世代人材育成もミッションの1つです。連携大学として、九州大学、京都大学、慶應義塾大学、上智大学、筑波大学、東京大学、同志社大学、立命館大学、早稲田大学の9大学が運営に当たっています。

URL: <http://www.us-jpri.org/index.html>